

効果

*月*日、**に自然再生活動に取り組む関係者*人に集まってもらって、このシートを用いたワークショップを行いました。

コーディネーターをつとめた私は、狙いを簡単に説明したあとで、参加者に早速、ワークシートに記入してもらいました。記入を始めると参加者からいくつか質問が…。たとえば「地域の関係者への説明ってどういうこと?」、「専門家の多様性って何?」、「…?」。

ここで確認したことは、この作業は活動の評価をしたり、改善策を考え出したりすることではなく、まず自分たちの活動についてお互いの認識を知ろうということです。その結果、議論が進んで活動の課題に気づいたり、新しいアイデアが生まれたりするかもしれません。ただし、今回の作業はそれらの入り口にあたるもので、とにかく相互の認識を共有することをしてみましようとして説明しました。

15分程度でシートを記入した後、それぞれの回答をその場でエクセルに入力して、プロジェクターで画面を映し(模造紙に記入することもあります)、みんなで一覧しました。

みんなが驚いたことに、意外と答えが異なったのです。たとえば「関係者の連携・協働で活動を進めていますか?」という質問に対して、「はい」と「いいえ」が半々になってしまいました。これはどういことでしょうか? 参加者それぞれに理由を聞き合いました。「***だから(はい)と答えました」、「***だから(いいえ)でしょう」と、各人が感じていることを改めて聞いてみると、「あなたはそんなふうに使っていたのか」といった気づきがありました。活動認識の相互確認にとどまらず、これからどうするかを考えようということまで盛り上がったのです。

参加者からは、「これまでとは違う視点からなかまと話せてよかった」「同じようみんな違うよね」といった感想が寄せられました。

ここで改めて、この活動の効果を考えてみると、



などが考えられます。

企画・製作・発行

自然再生の社会的評価プロジェクトチーム

- 代表：菊地直樹(金沢大学)
 メンバー：敷田麻実(北陸先端科学技術大学院大学)
 浅野敏久(広島大学)
 豊田光世(新潟大学)
 清水万由子(龍谷大学)
 田代優秋(和歌山大学)

- 協力：認定NPO法人 自然再生センター
 デザイン：株式会社キャスト西野
 発行日：2018年3月20日

このワークシートは、科学研究費基盤B「包括的地域再生に向けた順応的ガバナンスの社会的評価モデルの開発」(代表:菊地直樹)の助成を受けて製作しました。また、環境省「平成28年度 自然再生事業における社会学的評価業務」においても検討しました。

なかまと話そう!

環境活動の「見える化」ツール



はじめに

活動に取り組んでいて、こんなことを感じたことはありませんか?

- なんとなく活動が停滞している
- 仲間を増やしたい
- お互いの考え方がよくわからない
- 自分たちは何を目標しているのだろう
- もっと活動を活性化したい

こんなことを感じていたら、ちょっと立ち止まって活動を振り返ってみませんか?

このワークシートは、みなさんの活動の振り返りを手助けするものです。ワークシートの質問について、自分が感じていることをもとに、答えてみてください。質問に答えながら、その理由についても思い返してください。皆さんで回答結果を持ち寄って、他の活動者のシートと見比べ、それぞれの理由を聞き合うと、認識の違いを確認し合うことができると思います。きっと色々な「気づき」があり、次への一歩が見つかるかもしれません。

注意 このツールの目的は、自分たちの活動の「見える化」をうながし、活動者が互いに学びあうことです。良い活動、悪い活動と決めるものではありません。

STEP 1

ふむふむ



なるべく「はい」「いいえ」で回答してください。

[自己診断]

- 1-1 自分たちの活動理念を地域の関係者に説明していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 1-2 活動の目標は多様な関係者の参加によって創られましたか? [はい・いいえ・わからない]
- 1-3 活動を地域再生とつなげていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 1-4 問題意識を組織内で議論していますか? [はい・いいえ・わからない]

人とネットワーク

- 2-1 専門家の多様性を確保していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-2 活動に行政が積極的に参加していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-3 活動に企業が積極的に参加していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-4 活動にNPOが積極的に参加していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-5 活動に地域住民が積極的に参加していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-6 活動に生業関係者(漁業者や農業者など)が積極的に参加していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-7 活動への参加者の数は増えていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-8 関係者の連携・協働によって活動を進めていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-9 地域外との交流を積極的にすすめていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-10 活動者の世代はバランスよく構成されていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-11 活動者の性別はバランスよく構成されていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 2-12 関係者が寄り集まる一定の場所がありますか? [はい・いいえ・わからない]

技術と行動

- 3-1 活動参加者が自然再生を実施する技術を使いこなしていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 3-2 活動にあたって技術的な試行錯誤をしていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 3-3 行政・自治体に提案していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 3-4 企業に提案をしていますか? [はい・いいえ・わからない]

STEP 2

どれどれ

[全体共有]

回答を持ち寄って見比べてみましょう。違いが見えるはず。

STEP 3

わいわい

[話し合い]

それぞれの回答の理由をお互い聞き合って理解を深めましょう。

STEP 4

わくわく

[ヒントの発見]

話し合いから、次の活動へのヒントが見つかるかもしれません。

名前

生年

(年生まれ)

立場

- 3-5 生業関係者に提案をしていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 3-6 小中高校生へ環境学習の機会を提供していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 3-7 環境活動をきっかけに雇用が創出されていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 3-8 多くの関係者を巻き込む取り組みを行っていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 3-9 情報の周知を積極的に行っていますか? [はい・いいえ・わからない]

知識と評価

- 4-1 科学的知識を活用していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-2 在来知(たとえば漁師さんの知恵)を活用していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-3 科学的知識と在来知の融合を試みていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-4 外部からの評価を活動に積極的に取り入れていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-5 自然からの恵みについて話をしていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-6 定期的に環境モニタリングを実施していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-7 市民参加型の環境モニタリングを実施していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-8 モニタリング結果を活動にフィードバックしていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-9 活動内容を周知する工夫をしていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 4-10 勉強会・観察会を開催していますか? [はい・いいえ・わからない]

資金と運営

- 5-1 行政から財政的支援を得ていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 5-2 外部資金を得ていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 5-3 寄付・募金などを集めていますか? [はい・いいえ・わからない]
- 5-4 組織運営に外部評価を導入していますか? [はい・いいえ・わからない]
- 5-5 話し合いによって意思決定していますか? [はい・いいえ・わからない]